

令和2年度 長野地域「地域発 元気づくり支援金」実施事業 検証一覧表

番号	事業名	団体名	事業内容	総事業費 (千円)	うち 支援金額	講 評
1 地域協働の推進に関する事業						
1	よろずぶしん事業	小布施町	住民と行政が一体となった活力ある協働の町づくりを進めるため、行政が原材料の支給、職員の派遣による技術的助言のもと、住民が道路、水路の整備を行う事業。 ②原材料費（グレーチング蓋）	3,065	1,406	地域内の道路及び水路が整備されるとともに、地域で利用する道路を住民が協力して作業することを通して地域協働が推進された。
2	みんなで道こせ事業	小川村	公民協働の村づくりの推進と、住民生活の利便性向上のため、行政の資材提供と住民の労務提供により道路の整備を行う事業。 ②原材料費（生コン、鉄鋼）	5,149	3,000	地域内の道路が整備されるとともに、地域で利用する道路を住民が協力して作業することを通して地域協働が推進された。
3	原材料支給事業	飯綱町	地域協働によるまちづくりを推進するため、町が原材料を支給し、地元住民が労務を提供して道路の維持補修工事などを行う事業。 ②原材料費（生コン）	7,206	3,000	地域内の道路及び水路が整備されるとともに、地域で利用する道路を住民が協力して作業することを通して地域協働が推進された。
4	須坂市結婚支援事業「須坂を楽しむ&結婚応援プロジェクト」	須坂市	市が須坂市社会福祉協議会への委託で実施。行政だけでなく、市民、町区、各種団体、家庭や企業などが一体となり、地域全体で婚活を支援する機運の醸成を図る事業。須坂の魅力を学びながらの様々なセミナーや交流会を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、交流会は3回のうち1回のみ開催。 ①委託費	762	570	新型コロナウイルス感染症の影響で中止となる交流会もあったものの、地域が一体となった婚活を望む方への活動を支援し、地域全体での婚活支援の機運の醸成や交流会等で須坂の魅力を伝えること等を通じて将来的な定住増へのきっかけづくりに寄与したと考えられる。
5	住民主体のみち直し事業	信濃町	住民協働のまちづくりの推進と農業生産の向上のため、町の原材料支給と地元住民の労務提供により、町道を維持修繕する事業。 ②原材料費（砕石、生コン、U字溝蓋、グレーチング蓋）	1,537	1,000	地域内の道路が整備されるとともに、地域で利用する道路を住民が協力して作業することを通して地域協働が推進された。
6	おてんま支援事業	高山村	住民と行政が一体となった活力ある協働の村づくりを進めるため、行政が原材料の支給、職員の派遣による技術的助言のもと、住民が道路、水路の整備を行う事業。 原材料費（砕石、グレーチング、U字溝蓋等）	852	567	地域内の道路及び水路が整備されるとともに、地域で利用する道路を住民が協力して作業することを通して地域協働が推進された。
7	農道協働整備事業	千曲市	農地の高度利用促進と住民と行政が共に手を携えたまちづくりを進めるため、行政が原材料、重機を手配し、住民が労務を提供し、道路の舗装を行う事業。 ②原材料費（生コン、ワイヤーメッシュ）、重機借り上げ等	4,968	2,483	地域内の農道が整備されるとともに、地域で利用する道路を住民が協力して作業することを通して地域協働が推進された。
8	「ちくま未来戦略研究機構」による“まちづくり・ひとづくり”ステップ編	一般社団法人ちくま未来戦略研究機構（千曲市）	前年度整備した拠点をベースに、地域の未来戦略について毎回市内外からのゲストを招いたトークセッションを開催するほか、市民の学びの場として「ちくま未来塾」や「市民学び塾」の開催、地域の魅力を再発見し学ぶ「ちくま検定」の令和3年度実施に向けたテキスト作成等、市民の各層を対象とした様々な取組を行う事業。 ①会場使用料、講師謝金、チラシ印刷費、テキスト印刷費等 ②トイレ改修工事費、外壁工事費	3,098	2,006	千曲市の発展をテーマとした講演会の開催や、千曲市の魅力再発見を目的とした「ちくま検定」の実施に向けた活動等を通じて、地域におけるまちづくりへの関心の高まりや自主的な参加を促すきっかけづくりに寄与した。
9	地域のみちづくり支援事業	坂城町	町が原材料を支給し、地域住民が生活道路としても利用する農道・林道の整備を行う事業。 ②原材料費（生コン、砕石、ワイヤーメッシュ等）、重機借上料	4,240	2,119	地域内の農道及び林道が整備されるとともに、地域で利用する道路を住民が協力して作業することを通して地域協働が推進された。
2 保健医療及び福祉の充実に関する事業						
10	信州ACE（エース）プロジェクトの推進事業	一般社団法人サキベジ推進協議会（長野市）	「信州ACE（エース）プロジェクト」の推進に向け、健康経営導入の必要性とメリットを学ぶセミナーの開催や、長野市内各住民自治協議会ごとにフレイル予防の必要性を学ぶ学習会を開催するほか、体組成計を導入し、健康経営導入企業への貸し出しを行い、より取組を進めることを促進する事業。 ①チラシ・パンフレット印刷費、広告宣伝費、会場使用料等 ②体組成計購入費	3,427	2,728	セミナーや学習会の開催等、様々な取組により、健康経営の重要性や実践方法について啓発が図られた。コロナ禍であってもオンラインに切り替える等柔軟に対応し、広く普及が行われ、信州ACE（エース）プロジェクトの推進に寄与した。
11	こどもカフェでのスポーツ・野外活動および遊び活動の実践事業	一般社団法人信州親子塾（長野市）	1年目の活動を踏まえ、スポーツや野外活動、ブラレールを使った遊びによる活動等の充実を図る事業。さらに、これまで月に2回ペースで開催していたこどもカフェを平日常時開設することで、より多くの参加者に対し取組を広げる事業。 ①運動用具・キャンプ用具購入費、ブラレール用品購入費等	467	373	利用者のニーズを踏まえて備品や環境を整備することで、子どもたちへの支援体制の充実が図られるとともに、活動の幅の拡大につながった。
12	これからの学びを考え語り合う会	子ども達と未来を考える会（小布施町）	有識者や学校に対する取材により制作されたドキュメンタリー映画「Most Likely To Succeed」の上映会やワークショップを通じて、「小布施のこれからの学び」を地域住民と一緒に検討する事業。 ①講師謝金、映画上映権利料、チラシ印刷費、会場使用料等	496	396	地域における学びの場をつくとともに、ドキュメンタリー映画上映会やワークショップの開催を通じて、子どもたちの、多様な学び方、生き方を受け入れる意識の醸成に寄与した。今後も継続的な取組を行うことで、子どもたちの学びの場としてより発展することが期待される。

令和2年度 長野地域「地域発 元気づくり支援金」実施事業 検証一覧表

番号	事業名	団体名	事業内容	総事業費 (千円)	うち 支援金額	講 評
13	ながの子ども・子育てフェスティバル事業	ながの子ども・子育てフェスティバル実行委員会 (長野市)	9月22日(祝)に、長野市役所東の桜スクエアで「ながの子ども・子育てフェスティバル」を開催、子育てに関するNPO法人の紹介や、子育て施策などの行政紹介、運動プログラムや親子体験など地域の団体に協力を得ながらの子ども向けイベント、子育て団体によるステージでの発表など、子育て支援に関するブースを設けて情報発信を行うほか、子育て・子ども支援を行う地域のママグループ、NPOが一同に会し情報交換や横のつながりを深める事業。また、今年度は、令和元年度台風第19号災害から約1年経過する中で、現在活動している子育て支援団体の紹介ブースや被災した親子が楽しめる企画を取り入れ、復旧・復興に向けてのムーブメントになるようにする。 ①会場設営・運営委託費、警備費	4,921	3,420	多様な主体が参加するイベントの開催を通じて、地域の子育て支援に関する団体の取組や行政の子育てに関する施策の情報を発信し、取組に対する認知度の向上や理解の深化に寄与した。
14	「心ほぐし、体ほぐし」家庭相談支援事業	子どもの問題を考える会長野 (長野市)	家族みんなが健康に過ごせるよう、自立訓練法や気功法など、無理なく身体を動かしたり呼吸を深めるセルフケアの手法を、講師の指導による体験と、日ごろの悩みや心配事をグループで相談、解決策を探るグループ相談をセットにした講座の開催を行う事業。 ①講師謝金、会場使用料、チラシ・ポスター・報告書印刷費、消耗品費等	635	507	専門家を呼んで実際の相談も交えながら講座を開催することで実践的な取組となった。継続的に実施することで、地域の子育て世代を中心とした参加者の心身のケアや地域交流の場づくりにつながる事が期待できる。
3 教育及び文化の振興に関する事業						
15	iラーニングプロジェクト事業	飯綱町	飯綱町の歴史や文化について紹介する「いいづなの歴史(仮称)」を作成し、このテキストを活用して、地域住民や地元の小中学生等が飯綱町の歴史や観光名所などを総合的に学ぶ、学習会(iラーニング)を実施し、小中学生等がふるさとを大切にすることを育むとともに、飯綱町を訪れたお客様に、より一層心のこもったおもてなしができるいいづな観光サポーターなどの人材の育成を図る事業。 ①印刷製本費	2,046	1,636	iラーニングの実施により、地域の魅力を広く発信するとともに、観光サポーター等の人材育成や子どもたちのふるさとを大切にすることを育むにつなげた。今後も継続的に実施していくことで、さらなる地域の魅力PRが期待できる。
16	長野地域スポーツ振興事業	長野広域連合	スポーツを通じた長野地域全体のスポーツ振興及びチームの応援等を通じた地域の一体感の醸成を図るため、サッカー等4種の地元プロスポーツチームが長野管内9市町村の保育園・小学校を訪問しスポーツ交流を図る取組のほか、本年度は参加した園児や児童が、各プロスポーツチームの公式戦でスポーツの楽しさを感じるだけでなく、「伝える」というスポーツジャーナリズム体験を行う事業。 ①各プロスポーツチームへの委託料	3,665	1,577	プロスポーツ選手との交流や取材体験を通じて、子どもたちのスポーツへの関心が高まったほか、長野地域のプロスポーツチームの認知度向上に寄与した。また、参加した子どもたちの体力向上・健康増進・情操の育成が図られた。
17	スポーツ競技力向上と底辺拡大事業	公益財団法人長野市スポーツ協会 (長野市)	2027年に開催される国民体育大会に向けてスポーツ競技力の向上やスポーツ人口の増加を図るため、市内の指導者や競技力向上を目指す選手を対象とした「スキルアップ研修会」を開催する事業。 ・シンポジウム講師謝金、チラシ制作費(事業費849千円)	849	535	ロンドン五輪メダリストである寺川綾氏による講演等を行う「スキルアップ研修会」の開催により、トップアスリートの練習方法やモチベーション維持等についての聴講や質疑応答を通じて、参加した地域のアスリートや指導者、スポーツ関係者の技術力・士気の向上に寄与した。
18	子どもたちと創るラッピングバス事業	千曲市	市内を巡回するバスの導入に合わせ、地元出身の芸術家と、地元の子供たちがワークショップを通じて協働でバスのラッピングデザインを作成する事業。 ①デザイン作成費等 ②バスラッピング委託料	3,149	2,148	子どもたちと芸術家が交流しながら完成させたラッピングバスは、子どもたちの作品と華やかなデザインで彩られており話題性も高く、将来的な文化芸術活動の機運の盛り上がりや、地域住民の市営バス事業に対する興味関心の誘引に寄与する取組となった。
19	歴史的物件保存伝承・地域間交流事業	芋井の歴史を学ぶ会 (長野市)	江戸時代に松代藩によって設置された「高札場」を復元し、「高札場」を活用した地元公民館との共催による研修や、他の地域との交流事業を行う事業。 ①バス借上料(事業費93千円) ②復元工事費(1,925千円)	2,017	1,511	高札場の復元を通じて住民らが地域の文化、歴史の素晴らしさを再認識し、地域振興の促進が図られるとともに、旧高札場廃材を活用した工芸等を通じて、地域の子どものための歴史学習の深化に寄与した。
20	情報通信技術を活用した地域の生涯学習を支える人材育成事業	長野県図書館協会 (長野市)	県内の図書館職員や地域の生涯学習関係者、地域住民を対象とした研修を行う事業。また、それにあたって遠隔地や自宅でもこれらの研修に参加できるように、Web会議アプリケーション、カメラ付き大型モニターを導入する事業。 ①講師謝金、アプリケーション利用料等 ②カメラ付き大型モニター購入費	1,402	904	WEBアプリケーションの活用により、コロナ禍であっても広く参加可能な研修環境が整備され、学びの充実が図られるとともに、地域における人材育成に寄与した。
21	日本一の門前町大縁日	日本一の門前町大縁日実行委員会 (長野市)	令和4年に延期となった善光寺御開帳に向けた街のにぎわいづくりを目的に、市民参加による文化芸術プログラムとして、善光寺での獅子舞・太鼓披露などを行う「善光寺 Art fes」や長野地域の高校生によるバンドコンテスト「ながの高校バンドフェス」などの各種取組を行う事業。 ①会場設営費、運営委託費、審査員報酬、ポスター・プログラム印刷等	7,730	4,884	新型コロナウイルス感染症の影響で善光寺御開帳が1年延期となったものの、感染症対策を講じながら、市民が参画して皆が楽しめるイベントを多数開催したことで御開帳に向けた機運醸成が図られた。御開帳までに継続して取り組んでいくことで、更なる地域の盛り上がり期待できる。
22	須坂☆キッズシアタープロジェクト	ドリーム・コンシェル (須坂市)	子どもたちのコミュニケーション能力及び地元を愛する心を育てるために、須坂藩主堀直虎を題材にした演劇『Straight Tiger 直虎』を、公募した小学3～6年生の演劇出演者と演劇効果音担当者が、ワークショップを通じて稽古・練習し、上演。 ①指導、演劇製作一般委託費、チラシ・ポスター制作費、会場使用料等	2,733	2,181	演劇を通じて、子どもたちの自己肯定感の向上や地域を愛する心の育成を図るとともに、上演することで地域全体が伝承を学ぶ機会を創出したと考えられる。継続的に取り組むことで、更なる地域活性化に発展することが期待できる。
23	信州くだもの歴史のまち 川中島平ウォーク	特定非営利活動法人MHOKエムホック (長野市)	親子参加を想定したコースと、ウォーキング経験者を想定したコースのそれぞれの段階に応じた2コースによる、ウォーキングを楽しむとともに、地域の歴史や文化を学ぶことのできるウォーキング大会を開催する事業。 ①パンフレット・チラシ作成費、救急救護員謝金、備品購入費 ②備品購入費	666	467	川中島平の歴史や文化を学びながらウォーキングを行うことで、子ども達や参加者が郷土の良さを理解し、楽しみながら地元を知る機会が創出となったほか、ウォーキングによって参加者の基礎体力の増進や健康長寿に向けた取組もなった。

令和2年度 長野地域「地域発 元気づくり支援金」実施事業 検証一覧表

番号	事業名	団体名	事業内容	総事業費 (千円)	うち 支援金額	講評
24	小布施北斎ホールシアター2020	小布施町文化事業活性化実行委員会 (小布施町)	小布施岩松院に墓がある福島正則を題材にした演劇を、公募した小学生以上の演劇出演者がワークショップを通じて稽古・練習し、ボランティアスタッフの協力の下、小布施町北斎ホールで上演する事業。 ①演劇制作委託費、広告宣伝費等	4,695	2,717	地域文化を題材とした劇を上演することで、住民を巻き込んだ文化芸術活動の促進に寄与した。地元住民の来場者数の多さやアンケートにおける高評価等から、地域に定着しつつあることも伺え、今後も継続的に実施することで更なる地域活性化につながると考えられる。
25	伝統芸能こどもフェスティバル	伝統芸能こどもフェスティバル実行委員会 (長野市)	10月24、25日に、ジャンルを超えた幅広い伝統芸能継承団体が一同に会し、子どもたちによる発表、展示、体験、指導を行う事業。子どもたちによる日本舞踊、琴、三味線などのステージは、事前に公募し発表まで練習を重ねることで後継者としての定着を図るとともに、茶道、囲碁、百人一首などの当日参加の体験イベントを開催するとともに、通年にわたり実行委員会のメンバーで個別に学校を訪問し、伝統芸能に対する興味関心を高め、イベントへの参加を促す事業。今回から長野市ではなく、実行委員会による実施。 ①会場設営費、ポスター・プログラム印刷費、会場使用料	3,946	2,946	今年度から民間主導の実行委員会形式での開催となり、より地域が一体的に取り組むイベントとなった。参加した子どもたちは伝統芸能に触れるきっかけとなったほか、参加団体にとっても団体間の交流や活動の活発化に寄与した。伝統芸能のジャンルや流派ごとではなく、様々なジャンルが一堂に会して創り上げるモデル的な事業となった。
4 安全・安心な地域づくり						
26	減災ナースながの地域防災事業	減災ナースながの (長野市)	地域で暮らす看護師が専門性を活かし、地域と連携をはかり、地域防災の向上を目的に、長野市の看護師を対象とした災害に関する講演会や勉強会の開催や、「災害時住民支えあいマップ」と地元の看護師を活用した、医療的ケアを必要としている方の避難訓練を実施する事業。 ①講師謝金、会場使用料、チラシ・配布資料印刷費等	631	428	看護師の防災対策や災害支援の専門性の向上を目的とした講演会や避難訓練の実施を通じて、防災・減災に関する学びの深化や意識の高まりにより、地域防災力の底上げが図られたと考えられる。
27	信州こども食堂・こどもカフェの拡大と台風19号被災者支援等のネットワーク作り編纂	特定非営利活動法人 NPOホットライン信州 (長野市)	信州こども食堂の開催の他に、子ども食堂及び長野県が推進する信州子どもカフェを、広く県内に広げ周知するために、各地域の様々な活動を団体の協力を得て取材、ネットワーク作り(1回/月)やガイドブック発刊により紹介し、安心安全な地域の子どもの居場所として、信州こどもカフェ・こども食堂がもつ役割や運営方法、取組みを地域に普及啓発する事業。 ①ネットワーク作り・ガイドブック印刷費、取材旅費	811	602	作成したネットワーク作りは、県下様々なところに配布されており、信州こども食堂、こどもカフェの活動周知や活動団体の情報共有に繋がった。配布から一歩進んだ活用方法を検討し取り組んでいくことで、更なる普及啓発が期待できる。
5 環境保全、景観形成						
28	十六夜観月文化推進事業	網掛区 (坂城町)	古くから観月の名所として知られる「十六夜観月殿」は、従来より網掛区において管理や周辺環境の整備を担っているが、茅葺き屋根の老朽化が激しくこのままでは観月殿そのものの崩壊の恐れもあるため、地域協働で建物の改修(茅葺き屋根の全面はき替え)を行うほか、落成記念冊子の作成・配布、記念俳句会等を開催する事業。 ①講師謝金、俳句会賞品 ②葺替工事費	6,774	4,915	十六夜観月殿の修復作業を地域で行うことにより、地域文化の保存ができたことだけでなく、地域のつながりを強めるとともに、ふるさとの歴史を学ぶ貴重な機会となったと考えられる。今後はこの観月殿を通じて、地域住民や子ども達、来訪者への地域文化の継承、PRにもつながることが期待される。
29	白鳥園協働の公園づくりプロジェクト2	白鳥園協働の公園づくり実行委員会 (千曲市)	将来的に市民自らが白鳥園の花と緑の管理を行えるように、担い手づくりを目的とした園芸教室を複数回開催するほか、昨年度に引き続き白鳥園を一体として花と緑の公園とするための植樹や園路づくりを行うとともに、今後の白鳥園の活用を含めた設計を描くための協働の公園づくり研究会を継続的に開催する事業。 ①講師謝金、備品購入費、苗木代等 ②園路整備費	1,051	770	地域住民を巻き込んだ様々なイベントや取組を通じて、地域住民に愛される白鳥園づくりや地域活性化に寄与した。都市公園の適切な維持管理に関わる官民連携の先進的な取組となったと考えられる。
30	地元にある桜を活かした自然学習推進・桜を見守ろう事業	治田公園桜再生プロジェクト実行委員会 (千曲市)	地域の子どものと住民と一緒に桜についての樹勢観察及び自然環境学習会の開催や、美しい桜の魅力をPRするための写真・写生コンテスト開催などを行うことで、身近にある自然を大切にしたいという住民意識の向上と、身近にある緑の重要性について再認識を促す事業。 ①講師謝金、消耗品費等	549	402	治田公園の桜の樹勢観察会や学習会により、地域住民が身近にある自然を十分に意識することで地域への愛着増や盛り上げに寄与した。写真・写生コンテストの応募作品も増加していることから、活動の浸透やPRに効果があったと考えられる。
6 (1) 産業振興、雇用拡大 (特色ある観光地づくり)						
31	映画やドラマのロケ誘致で千曲市を世界にPR!	千曲市	令和元年台風第19号災害により落ち込んだ観光需要を復活させることを目的に、ロケツーリズムの手法に着目し、地域住民も巻き込み、ロケ誘致専門メディアへの掲載やロケ誘致に向けたセミナー、勉強会を開催し、千曲市の優れた観光資源の効率的な発信を行う事業。 ①サイト掲載料、パンフ作成費、講師謝金等	7,572	6,057	PR活動によりドラマ撮影の決定やプロモーション推進につながったほか、セミナーや勉強会を通じて、地域内のコミュニケーションが活発となり地域活性化が図られたことにより、今後も映像作品を通じたロケ地巡りなどによる交流人口の増加が期待できる。
6 (2) 産業振興、雇用拡大 (農業の振興と農山村づくり)						
32	千曲市 姨捨の棚田振興事業	千曲市	日本の原風景、美しい景観でもある姨捨の棚田の保全と次世代への継承、維持するための地域活動の機運を高めることを目的とする事業。棚田のオーナーや、農作業体験に来る方々のための休憩施設でもある姪石苑の土間の改修により、快適な作業空間を提供し来訪者の増と利便を図るとともに、荒廃農地の再活用のための農作物栽培試験、令和元	3,704	1,810	活動拠点である「姪石苑」の整備や棚田米のブランディング等を通して、棚田の利活用推進が図られたほか、今後の誘客促進・交流増が期待できる。
33	長野県内におけるスマート農業推進と雇用創出	信州スマート農業推進協議会 (長野市)	野外の圃場をフィールドに自動ロボットやAIセンサを導入して、野外におけるスマート農業の導入方法を模索するとともに、スマート農業UIターン就業希望者を対象としたスマート農業の実践方法に関するワークショップや将来の農家創出に向けた「育農」事業を開催するほか、事業終了後に1年間の取組を報告するシンポジウムを開催する	1,026	820	IoT・ロボティクスの機器を使用した実践的なワークショップや研修会の実施により、長野地域におけるスマート農業の推進や育農が図られるとともに、若者をターゲットとした事業展開により、将来的なUIターンの増加や地域の雇用創出につながった。

令和2年度 長野地域「地域発 元気づくり支援金」実施事業 検証一覧表

番号	事業名	団体名	事業内容	総事業費 (千円)	うち 支援金額	講評
34	あんずのブランド化による地域活性化事業	千曲市	千曲市の特産であるあんずのブランド化を図り、高品質で安定したプレミアムなあんず栽培で生産者の所得向上と地域経済の活性化を目指して、生産技術の確立のための必要な試験を行うとともに、包装方法の検証や販売促進・求評活動などの販売対策とを、パッケージ化して行う事業。 ①株緩め試験、日照に関する生育試験、包装方法の検証試験等 ②試験用バックホー先端金具	1,824	1,421	新型コロナウイルス感染症の影響により銀座NAGANOでのイベントは断念したものの、可能な範囲で工夫を凝らして行った首都圏等での販売PRや今後の販売戦略としての検証実験等の取組を通じて、生食用プレミアムあんず「杏月」を主軸とした千曲市のあんずのブランド化及び認知度向上、販売促進に寄与したと考えられる。
6(3) 産業振興、雇用拡大 (森林づくりと林業の振興)						
35	森林再生のためのホースロギングを活用した自立的林業の実現とプロモーション動画制作	信濃町ホースプロジェクト推進協議会 (信濃町)	馬で木材を搬出する馬搬(ホースロギング)を信濃町の森林空間活用や観光振興に繋げるための活用検討委員会の立ち上げや、ホースロギング視察ツアーの実施、プロモーション動画の制作を行う事業。 ①講師謝金、動画制作費、消耗品費等	2,887	2,164	馬搬をPRする動画や視察ツアーの実施により、信濃町の魅力を広く発信するとともに、馬搬への理解を深めるきっかけづくりに寄与した。
6(5) 産業振興、雇用拡大 (その他地域の特色及び個性を活かした産業振興及び並びに雇用拡大に資する事業)						
36	北信エリア 地元産酒類のツーリズム資源化推進事業	北信エリア 地元産酒類のツーリズム資源化推進実行委員会 (長野市)	北信濃の酒蔵を巡るモデルコースの設定のほか、北信エリアの15蔵の紹介を、Youtubeによる生配信により行う事業 ①ポスター・チラシ印刷費、プロモーション委託(新聞、TV、Web)費、講師謝金等	5,387	4,308	発信力のある人物によるYOUTUBEからの発信により、北信地域の観光資源である酒と酒蔵にスポットを当てたエリアツーリズムの発展に寄与するとともに、長野地域の酒蔵の魅力を広く発信につながった。
37	戸隠ユニバーサルツーリズム推進事業	一般社団法人戸隠観光協会 (長野市)	戸隠地域が、誰もが安心して訪れることのできる国際基準の観光地となるよう、各種取組を実施する事業。 ①備品購入費、マップ制作費等 ②電動アシスト付車いす購入費、車いす案内板作成費	1,261	974	備品整備や案内板の拡充、マップの制作等により、外国人観光客や障がい者観光客等、誰もがハードルなく楽しめる豊かな観光地づくりが一層推進された。
38	信州須坂健康スミューズを通じたまちのにぎわいづくり	信州須坂健康スミューズ推進協議会 (須坂市)	スタンプラリー形式で健康スミューズの提供店舗を回る取組や、地元観光協会等との連携による野菜・果物を使用したミニイベントを開催し、健康スミューズのPRや健康意識の向上を図った。 銀座NAGANOにおける健康スミューズの認知度向上、販路開拓を目的としたイベントはコロナの影響で中止した。 ①印刷製本費、広告費、謝礼等	681	404	「信州須坂健康スミューズフェス2020」やオンラインセミナー等の開催により「健康スミューズ」の認知度向上や地域産の野菜・果物の消費量の増加が図られたことで、地域の健康増進や「ながの果物語り」の推進に寄与したと考えられる。
39	須高担い手就農支援事業	須高農業振興会議 (須坂市)	就農までの道筋や研修制度、市町村ごとの支援制度など就農するまでの情報を網羅したガイドブックを作成、Webでの就農相談や市長・JA等の相談窓口で活用し、農業の担い手の確保に努めた。 ①ガイドブック作成費	832	554	就農ガイドブックの作成や、それを活用した相談会等の開催により、新規親研修生及び新規親農業者を確保するなどの成果が見られた。今後継続的に実施していくことで、若者のUIターン就業の促進につながることを期待できる。
40	臥竜公園一帯を活用したアウトドアイベントによる観光誘客事業	アウトドアライフスタイル推進協議会 (須坂市)	臥竜公園百々川緑地を会場に、物販ゾーンや学びのゾーンなどそれぞれテーマごとのエリアを設け、市内外の来場者・出店者が様々な形で交流するイベントを開催。台風時などの災害時への対応や、環境問題などの課題に対し、アウトドアのノウハウを活かした[防災][エコ][持続可能な資源の再利用]などの活動も展開。 ①会場設営費、看板作成費、ポスター・チラシ印刷費等	4,012	3,189	「防災」や「環境問題」を学びながら、地域を周遊し楽しめる工夫がなされたイベントづくりにより、百々川緑地一帯を含めた臥竜公園全体の賑わいに貢献したと考えられる。継続的に取り組むことで、須坂市の魅力PRや誘客につながることを期待できる。
41	ドローンを活用した有害鳥獣の捕獲事業	小布施町農作物有害鳥獣駆除推進協議会 (小布施町)	遠赤外線サーマルカメラを搭載したドローンを導入し、獣の位置把握や追い払いを行う事業。 ②ドローン購入費	585	358	ドローンの導入、操作研修等を実施し、鳥獣の追い払いや位置把握、捕獲作業を実施し、有害鳥獣の出没防止や農作物への被害減少に寄与した。今後、操作技術の向上や事業従事者数の確保を進めることでさらなる事業効果の高まりが期待される。
42	2020ナガノシードルマンスリー	いづなシードルガーデン実行委員会 (飯綱町)	プロ向けのシードルセミナーや、シードルを扱う店舗を回るスタンプラリーを実施したほか、YouTubeに「ナガノシードルチャンネル」を開局してナガノシードルをテーマとした番組を配信するなど、りんごの新たな付加価値品としてのシードルの認知度を上げ、消費拡大を図った。 ①セミナー、スタンプラリー、YouTube配信	3,191	2,552	オンライン形式を取り入れたイベントの開催により県内外から広く参加者を募ることに成功し、「ナガノシードル」のPR、認知度向上及び消費増加に寄与した。また、取組を通じて地域活性化や「ながの果物語り」の推進にも貢献したと考えられる。
43	ふるさとの食材を使用した信州ワインブレッダの普及啓蒙活動	信州ワインブレッダ研究会 (長野市)	「長野県産ぶどうを使用したNAGANOWINEと、県産小麦粉100%」の信州ワインブレッダPRのために、毎月20日が信州ワインブレッダの日と認定されたことを記念したリーフレット作成を行う事業。 (リーフレット印刷費)	100	79	新型コロナウイルス感染症の影響により、止むを得ず当初予定していたイベントを中止したものの、リーフレットの活用により、ワインブレッダの普及及び長野地域の地産地消の促進が図られた。
44	黒姫高原エコスクールを軸とした黒姫高原の観光誘客事業	CHILDHOODBASE KUROHIME (信濃町)	木育や防災など、4つのテーマでワークショップを開催し、将来的に立ち上げを目指すエコスクールのプログラムの策定や集客の仕組みづくりを行う事業。 ①ホームページ作成委託費、講師謝金、広告宣伝費等	1,441	1,080	子どもたちが自ら体験して学ぶ形式のプログラムにより、自主性を育むことに寄与した。また、取組の実施を通して、住民が地域の魅力をあらためて実感する機会を設けるとともに、地域内外への魅力発信に貢献したと考えられる。
45	鬼土間(oni-doma)プロジェクト	鬼無里観光振興会 (長野市)	旧鬼無里中学校の特別教室棟で、特別教室棟をワークスペースとして試行的に活用するほか、空き家の活用などの地域課題の解決に向けたワークショップの開催(全3回)、地域資源を生かしたイベントとワークスペースを組み合わせた「鬼無里ワークショップ」を開催する事業。 ①備品購入費、リーフレット・チラシ印刷費、消耗品費等(事業費1,026千円)	989	730	ワークショップイベントやワークショップ等の取組を通じて、住民らが地域課題の解決について自ら検討し、新しい切り口で鬼無里の魅力を発信していくことで交流人口増が図られるなど、地域活性化に寄与した。
46	信州ワイン普及振興事業	一般財団法人ユズリハ (高山村)	信州ワインの振興を目的に、その魅力や美味しさを伝えるワイン会を長野地域の各所において、毎回異なったテーマで行うほか、情報配信型のホームページの作成等を行う事業。 ①講師謝金、ホームページ作成費、リーフレット作成費等	3,105	2,066	信州ワインを用いたワイン会の開催により、地産地消や地域におけるワイン振興に寄与した。今後は開催方法を工夫することで、更なる地域活性化につながることを期待できる。

令和2年度 長野地域「地域発 元気づくり支援金」実施事業 検証一覧表

番号	事業名	団体名	事業内容	総事業費 (千円)	うち 支援金額	講 評
47	信州須坂フルーツエールによる果実振興とまちの賑わい創出	信州須坂フルーツエール推進協議会 (須坂市)	須坂産フルーツを活用した信州須坂フルーツエールのほか、県内ブルワリーや須坂市内の飲食店がそれぞれ特色のあるクラフトビール、フードメニューを提供し、県内のクラフトビールや須坂産果物の普及や振興を目的に「信州須坂ビアフェスティバル」を開催するほか、銀座NAGANOや長野電鉄長野駅などで、信州須坂フルーツエールのPRを行う事業。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、「銀座NAGANOでのイベント」及び「信州須坂ビアフェスティバル」は中止した。(①チラシ・チケット印刷費等)	632	502	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となるイベントもあったものの、販売促進・PR活動を実施したことで、信州須坂フルーツエールの認知度向上・販売増によるまちのにぎわい創出やながの果物語りの推進に寄与したと考えられる。
8 その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業						
48	【長野県～100年後の未来へと繋ぐ】プロジェクト③000KA株式会社への第一歩	NPO法人元気お届け隊 (長野市)	長野市大岡地区の認知度を更に高めるため、デジカメなどを利用して大岡の写真撮影しInstagramへの投稿により多くの方に知ってもらおう【大岡を世界の000KAに】キャンペーンを展開、住民参加で写真選考会を実施する。また、スマホを用いて大岡の写真撮影と投稿を行うための地	796	575	Instagram投稿キャンペーンや観光に関する勉強会の開催、ファームステイモニター体験の実施等、大岡の魅力を体験してもらった様々な取組を通して大岡地区の認知度向上に寄与した。
49	365日大学	365日大学 (長野市)	シニア世代を対象として、フレイル予防やサキベジに関する学習会など各種講座や、会員による講座を開催するほか、農業支援や子ども食堂の運営などのボランティア活動も実施する事業。 ①会場使用料、講師謝金、チラシ作成費等	4,888	3,909	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため講座をオンライン開催に切り替えたことにより、シニアがPCやzoomの活用を始めとした新たな挑戦を始めるきっかけや活力を創出した。また、コロナ禍であっても交流や学び、地域活動を行える環境をつくることで、参加者の生きがいづくりや地域活性化にも寄与するなど、モデル性の高い事業となった。
50	豊野町復興事業	長野市商工会 豊野支部 (長野市)	令和元年台風第19号災害からの復興の推進を目的に、災害写真や防災マップ等の展示を行うほか、被災した住宅が多く立ち並ぶ市道豊野沖線沿いにイルミネーションを設置する事業。 ①会場設営費等 ②イルミネーション用電球	792	517	台風災害を振り返る防災展の開催や、イルミネーションの設置により、地域住民の防災意識を高めるとともに町内の復興機運醸成や元気づくりに寄与したと考えられる。今後も継続的に実施していくことで、更なる復旧・復興や、地域防災力の向上が期待できる。
51	心身を守る防災アロマ・プロジェクト	長野アロマ活動アソシエーション (長野市)	災害後やコロナ禍における心身の健康維持を目的とした「防災アロマ」の周知と人材発掘・育成のためのセミナーの開催等を実施。 ①講師謝金、防災アロマキット購入費、チラシ・プログラム等制作費	710	564	「防災アロマ」の周知と人材発掘・育成のためのセミナーの実施等を通じて、地域住民の災害後・コロナ禍における心身の健康維持や防災意識の向上に寄与した。今後も具体的な活用事例を示しながら「防災アロマ」の普及推進を図っていくことで、地域防災力の向上が期待できる。
52	長沼地域の復興をスポーツで元気にする「がんばろう長沼」支援事業	NPO法人長野スポーツコミュニティクラブ東北 (長野市)	長沼地域の復興にあたりスポーツの力を活用し、復興の後押しとなるような取組を開催する事業。三世代でベタンクを楽しむイベントや長沼小学校・柳原小学校・古里小学校の育成会の合同でポッチャに取り組みイベントのほか、小学生や中学生だけでなく、広くバスケットボールに興味のある方を対象に、信州プレイブウォリアーズとの協働でバスケットクリニックの開催等を行う。 ①講師謝金、資料印刷費、備品購入費等	714	570	地域の団体が連携し、コミュニティを深めるための多角的な交流イベントを多数実施することで、被災地域住民の連帯感を醸成するとともに、復興のエネルギーや地域の元気づくりに寄与した。
53	スキマ信州プロジェクト2020	Skima信州 (長野市)	正しい発信方法を身に付け、発信の場を与えることで若者自らが発信源となり、行政や自治体では発信しきれない「隙間(スキマ)」を地域住民の力で発信しつづけるため、長野地域居住者を主に、情報発信の基本から記事作成、現地での取材実践、発信手法を学ぶ全4回の情報発信講座を開催するとともに、それらの発信場となるWEBページの内容の充実、幅広い世代に広く知ってもらうことを目的としたフリーマガジンを発行する事業。 ①講師謝金、会場使用料、フリーマガジン印刷費等	1,735	1,387	地域における効果的な情報発信についての講座開催により発信者の育成・増加が図られるとともに、WEBページやフリーマガジンの発行により長野地域の魅力を幅広い世代に広めることに寄与した。